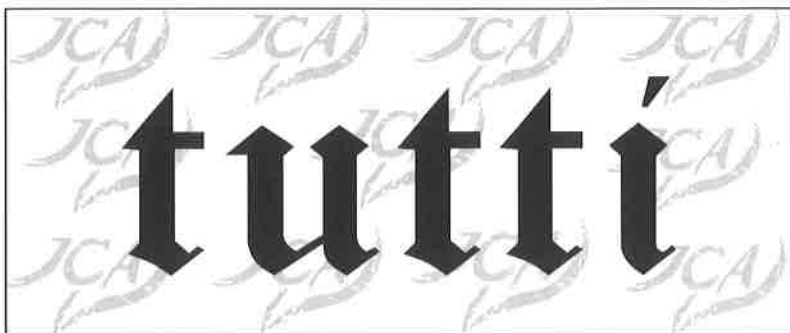


富山県合唱連盟



第74号 令和5(2023)年8月15日

富山県合唱連盟

事務局 北日本新聞社事業局内

〒930-8680

富山市安住町2番14号

TEL (076) 445-3355

FAX (076) 431-1924

発行人 中井 隆司



さあ、力強く 前へ進もう！
～ 合唱の力を信じて～

富山県合唱連盟理事長
中井 隆司

この春から、富山県合唱界も本格的に再スタートしました。5月の中高生と指導者のための合唱講習会に160名、6月の合唱の祭典には25団体470名の参加がありました。加盟団体の定期演奏会も開催されています。

文化部活動の地域移行、合唱人口や団数の減少・高齢化など、日本の合唱界には大きな課題があります。富山県には、出場する演奏会に応じてフレキシブルな編成で活動する合唱団があります。また昨年度以降、中学校の卒業生を中心に地域で立ち上げた合唱団も誕生しています。さらに今年度は新たに中学校と大学合唱団の加入もありました。歌う仲間や団体が増えることは大きな励みになります。

高校の定期演奏会では、ダンス部とのコラボやOB・OGとの合同演奏の企画もあり、部活動ならではのよさがありました。一般合唱団の歌声には、それぞれの人生経験に裏打ちされた深みと温かみがあり胸が熱くなりました。

ご指導の先生方と合唱をこよなく愛する人々、そして保護者や家族・地域の皆様のお陰で、温かい歌声の輪が広がっています。

7月の県コンクールには10団体の参加がありました。どれも日頃の練習の成果が表れた素晴らしい演奏でした。美しいもの、より高いものを求める活動もまた実に尊いものです。

8月13日(日)には東京混声合唱団富山特別演奏会を開催しました。東混との共演は2007年以来16年ぶり。総勢90名による「唱歌の四季」はとても感動的でした。

12月24日(日)には、第59回第九交響曲「歓喜の夕べ2023」を開催します。コロナを乗り越えた歓喜の大合唱を、4年ぶりにオーバード・ホール全体に響かせましょう！



71th Toyamaken Chorus Festival

富山県合唱連盟 総会

事務局長 廣本浩太

2023年度富山県合唱連盟総会は、4月16日(日)に富山県民会館にて開催されました。新型コロナウイルス感染症への対応も刷新され、心から合唱を楽しむことのできる日常が戻ってきております。新たな気持ちとともに、今年度も合唱の輪を広げていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

2023年度事業計画

[富山県合唱連盟主催事業]

2023年

5月20日(土)

中高生と指導者のための合唱講習会
富山市民プラザアンサンブルホール

6月11日(日)

第71回富山県合唱の祭典

第24回富山県小学校・中学校・少年少女

コーラスフェスティバル

第54回富山県おかあさんコーラス大会

砺波市文化会館

7月30日(日)

第76回全日本合唱コンクール富山県大会

アイザック小杉文化ホール

8月13日(日)

東京混声合唱団 富山特別演奏会

オーバード・ホール

12月24日(日)

第59回第九交響曲「歓喜の夕べ」2023

オーバード・ホール



2024年

2月10日(土)・11日(日・祝)

合唱講習会(講師/松下 耕氏)

アイザック小杉文化ホール

2月11日(日・祝)

第23回富山県室内合唱コンサート

アイザック小杉文化ホール

[全日本及び中部支部主催事業]

2023年

7月2日(日)

第46回全日本おかあさんコーラス中部支部大会

岐阜県不二羽島文化センター

8月26日(土)・27日(日)

第46回全日本おかあさんコーラス全国大会

兵庫県アクリエひめじ

9月23日(土)・24日(日)

第76回全日本合唱コンクール中部支部大会

三重県総合文化センター

10月28日(土)・29日(日)

第76回全日本合唱コンクール全国大会(中学・高校)

香川県レクザムホール

11月12日(日)

第76回全日本合唱コンクール全国大会(小学校)

福岡県アクロス福岡

11月25日(土)・26日(日)

第76回全日本合唱コンクール全国大会(大学・職場一般)

新潟県りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館



中高生と指導者のための 合唱講習会

2023年5月20日(土)富山市民プラザアンサンブルホールにて「中高生と指導者のための合唱講習会」を開催しました。今年度も辻秀幸先生をお招きし、県内の中高生と指導者約160人が参加しました。中学校の部は「Chessboard」、高等学校の部は「鳥よ空へ」を課題曲として、歌唱ポイントや音楽づくりについて楽しく学ぶことができました。

参加団体

- ・富山県立高岡高等学校合唱部
- ・富山県立富山高等学校コーラス部
- ・富山県立富山いずみ高等学校合唱部
- ・富山県立富山中部高等学校コーラス部
- ・A Small Cedar Choir
- ・富山市立堀川中学校合唱部
- ・富山大学教育学部附属中学校コーラス部
- ・砺波市立出町中学校合唱部

富山県立富山いずみ高等学校合唱部

顧問 西園エリ子

5月20日(土)、合唱指揮者の辻秀幸先生を講師にお迎えし、「中高生と指導者のための合唱講習会」が富山市民プラザで実施されました。曲は今年度のNHK学校音楽コンクール課題曲で、午前には高校4校約70名、午後は中学校4団体約70名の参加がありました。

高校の部では、リズムを整えるトレーニング法が紹介され、ピアノと歌唱パートの関係を理解して歌い分ける箇所の確認や、音楽記号に込められたニュアンス、課題曲制作でのエピソード紹介など、盛り沢山の内容を分かりやすく教えていただきました。

中学校の部では、ハミング(Bowling)の響かせ方やパートバランスの考え方も示され、生徒だけでなく指導者にも貴重な学びとなりました。午前、午後にわたり、作り手からのメッセージに気付き、それらに向かうために必要な視点を具体的に教えてくださった辻先生、本当にありがとうございました。

合唱祭典

71th Toyamaken Chorus Festival

第24回富山県小学校・中学校・少年少女
コーラスフェスティバル
第54回富山県おかささんコーラス大会

2023年6月11日(日) 砺波市文化会館にて、「第71回富山県合唱の祭典」「第24回富山県小学校・中学校・少年少女コーラスフェスティバル」「第54回富山県おかささんコーラス大会」を開催しました。小学生から一般団体まで25団体約470名が出演し、懐かしの童謡や合唱組曲、ポップス曲など、多彩な合唱曲を演奏しました。

出演団体

- 富山県立南砺福野高等学校合唱部
- 富山大学医薬コーラス部
- 花水木会
- 小矢部市民合唱団
- 富山県立富山いずみ高等学校合唱部
- 砺波市立出町小学校合唱クラブ
- 児童合唱団「翼(Tsubasa)」
- 富山大学教育学部附属中学校コーラス部
- 新湊合唱クラブ
- 合唱団ミル・ステラ
- 富山大学合唱団
- 合唱団「あるも」
- 福野あすなる合唱団
- 女声合唱団「クール・クロア」
- 富山あざみ女声合唱団
- 合唱団「楽音樹」
- 砺波市立出町中学校合唱部
- 富山県立富山高등학교コーラス部
- 富山県立砺波高等学校合唱部
- アンサンブル舞歌
- 合唱団おさわの
- 女声合唱団「ヴォーチェ・フォンターナ」
- 富山少年少女合唱団
- 男声合唱団K&クルー
- 女声合唱団「コール麗」

「合唱の祭典」に参加して

富山県立南砺福野高等学校 1年 吉田 柚月

私は高校に行ってから合唱を始めました。少しずつ部の雰囲気や合唱の練習になれてきた頃に初めて出た舞台がこの「合唱の祭典」でした。合唱の練習では、音程を取るのに苦戦して、曲を完成させるのが大変でした。私は中学生の頃、吹奏楽部に所属していたこともあり、音程はすぐ取れると思っていたけれど、音程がすぐ外れて合唱の難しさを実感しました。しかし、先輩方や先生がサポートしてくださったおかげで、なんとか合唱ができるようになりました。

みんなで音を聞き合っ、歌った後は今の合唱がどうだったか、改善しなければならぬところはないか、などを話し合い、合唱部全員で曲を完成させました。私はみんなで歌うことの楽しさ、練習していくごとに上達しているこ

とへの達成感を感じました。

合唱の祭典当日は、リハーサルまではあまり緊張していませんでしたが、いざ舞台裏に行くと、とても緊張して、アナウンスがなった時には、頭が真っ白になってしまいました。舞台上に出て行く時は、中学生の時何回も来たはずの場所なのに、中学生の時に感じたよりも舞台が大きく感じました。そして、曲が始まり、歌の入りで緊張して声が震えてしまいました。しかし、周りの先輩方や同級生たちが引っ張っていかけてくれたおかげで、みんなの声を聞き、周りの音に合わせながら歌うことができました。最後の方では、気持ちよく歌うこともできました。

私は今回の合唱の祭典で、歌うことの楽しさを改めて感じました。これからも、みんなで歌えることの喜びや楽しさを感じながら、合唱をしていきたいと思っています。

◆新規加入団体紹介◆

▽アンサンブルサンベリーナとなみは、2023年春に結成したばかりの新しい合唱団です。私たちの活動拠点である砺波市は、色彩豊かな街で、春に咲くチューリップはとても美しく色鮮やかです。そのチューリップのように色鮮やかな音楽をたくさんの人に届けられるようにチューリップから生まれた親指姫より「サンベリーナ」と名付けました。

この合唱団は、中学校における部活動の地域移行に伴い、子供たちが地域でも自由に歌い続けられる場を作ろうと、砺波市立出町中学校合唱部の部員とOGメンバーを集め、スタートし、今では子供から社会人までの幅広い年齢層で活動しています。まだ団員は少ないですが、活動を理解して応援してくださる方々のサポートを受け、練習に励んでいます。今後は幅広い年齢層ならではの美しいハーモニーを生み出せる合唱団にしたいと思っています。また、地域でも歌声を聴いて楽しんでいただけるよう、様々な活動に積極的に取り組んでいきたいと思っています。

▽堀川中学校合唱部は、より多くのレパートリーを持つことを目指して本格的な合唱曲から流行のポップスまで幅広く歌い、歌うことが大好きな部員が活動しています。新型コロナウイルス感染症をはじめ、様々な事情によって思うように活動できない日が続きましたが、その中でも自分たちができることを模索しながら活動を続けてきました。今年度になって感染対策が緩和され、マスクを取って自由に

歌うことができる喜びをかみしめながら、日々練習に励んでいます。この度加盟したのは、人前で発表する機会を増やしたいという思いからです。仲間と練習する時間ももちろん楽しいけれど、せっかく練習するなら人前で歌いたい。そんな思いで、加盟させていたいただきました。また、人前で発表すると緊張感が出ます。それもまた良い刺激になり、成長につながるのではと思っています。3年間という期間しか活動できないのが中学校の部活動ですが、限られた時間を大切に、笑顔で歌いたいと思っています。

▽富山大学医薬コーラス部は富山大学杉谷キャンパスに在籍する、歌うことが大好きな学生達により結成された合唱団です。以前は、富山県立大学と合同で「合唱団はるか」として活動しておりました。解散してからは、コロナの影響や人数不足によりなかなか思うように活動することができておりませんでした。嬉しいことに、コロナによる規制が緩和され、のびのびと歌えるようになりましたので、様々な演奏会や大会といった舞台で歌うことのできる機会を作りたいと思います。加盟させていただき、合唱の祭典」では、久しぶりに公の場で歌うことができ、そして他団体の素敵な演奏を聴くことができ、部員一同大変充実した楽しい時間を過ごすことができました。限られた時間での活動ではありますが、部員一同歌えるありがたさを忘れずに、楽しみながら目標に向かっていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。



第17回富山県立高岡高校合唱部
コーラス・コンサート
2023年5月27日(土)
高岡文化ホール大ホール

コロナウイルスが5類に移行されたため、マスクにとらわれることなく伸び伸びと歌えたコンサートになりました。生徒たちは、1年間の活動の成果を発表し、合唱の楽しさを聴いていただく方に伝えることができよう工夫を凝らしました。コンサートは、企画から運営まで生徒自身の手によって構成されました。オリジナルの脚本のもと高校生らしい爽やかな演出で合唱部員とダンス部員とで華やかなステージとなりました。ご来場いただいた方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

魚津高等学校音楽部
“ふ”定期コンサート
2023年5月28日(日)
新川文化ホール小ホール

音楽部創部以来初の単独コンサート、“ふ”定期コンサートが無事終わることができました。今回のコンサートタイトルにある“ふ”には、『不』『歩』『符』『譜』など多様な意味が込められています。私たちにあって全てが新たな挑戦で本番までの毎日が暗中模索の日々でした。合唱曲やJ-popに

楽器を加えたもの、そこに映像を織り交ぜながら、私たちがなりたいコンサートを創り上げていくことができました。見に来てくださった方々は、たくさん「良かったよ」というお言葉を頂きました。歌っている時は、私の入部してからの思い出が蘇り、胸が熱くなりました。顧問の飛騨先生、関野先生、伴奏の新村先生、そして、一緒に歌った仲間たちに精一杯のありがとうを贈ります。

富山あざみ女声合唱団
第39回定期演奏会
2023年6月24日(土)
富山市民プラザ アンサンブルホール

今年も、工藤直子作詞、相澤直人作曲の「あいたくて」で幕開け、言葉を大切に皆さまの心に響く歌を届けたいと心掛けました。第1部はNHK「朝ドラ」主題歌よりおなじみの5曲を、第2部の門田宇ミニステージを挟み、第3部は同声合唱組曲「あしたのうた」を演奏しました。「歌は人間が生きていくうえで不可欠なもの。世界中の人々が声を合わせて歌ったならきっと争いなんかなくなるでしょう」というこの曲の作詞者宮本益光氏、作曲家加藤昌則氏の思いは届いたでしょうか。これからも、ご来場の皆様への感謝を胸に、言葉を届けられる合唱活動を続けてまいります

第22回富山いずみ高校
コーラスコンサート
2023年7月16日(日)
富山県教育文化会館

今年も校歌「友よ、泉のように」で幕を開けたコーラスコンサートは、

第1部がコンクール課題曲等の演奏、第2部は、ミュージカルステージとして、ディズニー作品『ピノキオ』『美女と野獣』『リトルマーメイド』『ノートルダムの鐘』から6曲を披露しました。宝塚出身の青葉みちるさんと3年部員による振付に加え、小道具や衣装、照明にも工夫を凝らし、それぞれの世界観を最終楽しんでいただけるステージを創り上げることができました。また今年度は、客席通路にも復活か、アンコール曲を歌う演出にも復活か、終演後いつまでも鳴り止まない拍手に包まれ、合唱の喜びと達成感を味わうことができましたコンサートとなりました。

ジョイントコンサート
富山で歌わん“まいか” vol.1
2023年7月16日
富山市民プラザ アンサンブルホール

コロナを乗り越え「思いきり熱い歌を歌いたい!」という思いで、今回のコンサートを企画しました。作曲家の森山至貴先生をゲストに招き、冒頭で委嘱曲である「聞き上手」を披露、最終ステージの信長貴富「初心のうた」では県内外からのワンステージメンバー13名を加えた総勢55名での演奏となりました。共演のアルクスによる三宅悠太「二つの理由」の他、女声や男声のステージもある山盛り具合。富山から歌の輪を広げ、合唱の素晴らしさを改めて感じられる熱い演奏会にできました。来年はvol.2として、愛知や新潟の合唱団とのジョイントが既に決定。引き続き、舞歌の活動にご注目ください!

相澤作品「初演演奏」
中部おおかあさん
カンタートin郡上

女声合唱団「コール麗」高橋真由美
4月23日、青空の下、メンバー15名で東海北陸道を一路郡上へ。これまで「おおかあさんカンタート」として全国各地で開催されていた女声合唱のための講習会でしたが、今年度から全国各支部で開催されることになり、中部支部では岐阜県郡上市にて催されました。

午前は合唱指導者の岩木和樹先生の身体を使った具体的な「発声のコツ」や「合唱指導」。発声においては「拮抗」を意識することが必要で、身体の前後・上下の抗う力を感じて歌うことの大切さを体感することができました。また、合唱の際には「作詩家の想いや背景を知り表現すること」の大切さを学びました。

午後からは楽しみにしていた相澤直人先生の「合唱講座」です。「ぜんぶ」「天使、まだ手探りしている」の2曲を作曲者としての意図をユーモアを交えながらご指導いただきました。「合唱で『歌にくいな』と思うところは、作曲家が『伝えたい部分』なので、楽しんで歌って欲しい」とお話しされ、思わず大きくうなづいて納得。

そして今回のメインは何といつても相澤先生の委嘱作品「子どものころにみた空は」。紡がれた音が命を宿ったかのように躍動し、響きとなり、美しいハーモニーになる瞬間に立ち会うという、幸運な時間に恵まれました。今回の学びや感動を、今後の活動に活かしていきたいと思えます。

★富山県連盟出演団体
結果報告

2023年7月2日(日)開催の第46回全日本おおかあさんコーラス中部支部大会に富山県から3団体が出演しました。

女声合唱団「コール麗」は、ヴィーナズ賞を受賞し、8月26日(土)、27日(日)アクリエヒメじ(兵庫県姫路市)にて開催される全国大会に出演されます。

女声合唱団「コール麗」
★ヴィーナズ賞(中部支部代表)

女声合唱団「ヴォーチェラオンターナ」
★りんどう賞

福野あすなる合唱団
★いちい賞

編集後記

今年度は連盟加盟の合唱団による演奏会も数多く開催される予定であり、富山の合唱界の活気も上り調子のように感じております。合唱の祭典でも多数の出演をいただきました。東混演奏会や第九など、ここ数年にはなかったイベントが続くので、練習や鑑賞に忙しい一年になりそうです。

さて、今年度から新たに3つの団体が連盟に加わりました。編成や音楽性、年代などで多種多様な合唱団が地域に多数存在することは、合唱音楽の発展にとってもプラスであると思えます。お互いに聞きあい、切磋琢磨し、そして時には一緒に歌える仲間を、これからも増やしていきたいものです。

広報部

廣井 健一
牧野 洋子
本多 以都子